

緊急地震速報の活用

緊急地震速報とは

地震の発生直後に震源に近い地震計でとらえた観測データを解析して震源や地震の規模（マグニチュード）を直ちに推定し、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予測して可能な限り素早く知らせる地震動の予報・警報です。テレビやラジオ、携帯電話などを通して皆さんにお知らせします。

緊急地震速報を見聞きしてから地震の揺れが来るまでは、数秒から数十秒しかありません。緊急地震速報が発表されたら、まずは身の安全を確保しましょう。

家庭では

- ▽頭を保護して大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れる。
- ▽慌てて外に飛び出たり、無理に火を消そうとしたりしない。
- ▽扉を開けて避難路を確保する。



屋外では

- ▽ブロック塀の倒壊などに注意する。
- ▽看板や割れたガラスなどの落下に注意する。



自動車の運転中は

- ▽ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す。後続の車が情報を聞いていない恐れがあることを考慮し、慌ててスピードを落とさない。
- ▽道路の左側に停車する。
- ▽車から離れるときは、キーを付けたままにする。その際は、連絡先をダッシュボードに残し、車検証を持っていく。



消費生活のお話

注文した覚えのない健康食品の送り付け

（事例）

「以前ご注文いただいた健康食品を今から送ります」と突然電話があった。注文した覚えがないと断ったのに商品が送り付けられ、中には振込用紙が入っていた。支払わなければいけないのか。

このような電話があった場合、「いいません。今後、電話しないでください」ときっぱり断りましょう。それでも送られてきてしまった場合は、玄関先で受け取り拒否をし、代金を支払わないようにしてください。

受け取ってしまった場合でも、無条件で返品できる場合もあります。送り付け商法は、受け取ってから14日間、または事業者に対して引き取りを申し出てから7日間であれば自由にしても良い、とされています。引き取りを申し出る場合は、トラブルを避けるため、証拠として残る書面（内容証明など）で送りましょう。すぐに処分したり使用したりしてはいけません。断ったら威圧的な言葉や暴言を吐かれたという事例もあります。危険だと感じたら警察に相談してください。



消費生活相談窓口

月～金曜日・午前9時～午後4時
巡回相談≫毎週木曜日・午前10時～午後4時 ※予約優先